

平成26年度「日本水準原点」一般公開実施報告

国土地理院関東地方測量部では、公益社団法人日本測量協会と協力し「測量の日」の記念行事として、わが国の土地の高さの基準となっている「日本水準原点」（明治24年設置）を以下のとおり公開しました。

○日時：平成26年5月28日（水）10:00～16:00

○場所：東京都千代田区永田町1-1-2 憲政記念館構内

○来場者：418名

○公開状況

今回の一般公開では、水準原点や水準測量の役割についてのパネル展示と「水準原点の歴史について」ミニ講座（15分程度を計5回）を開催し、明治24年の創設から120年以上の歴史とその役割について紹介することができました。

中央官庁の省内見学に訪れた三重県の中学生をはじめ、地形学を学ぶ大学生達、休憩時間を利用して来られた職員、たまたま通りかかった散歩仲間、遠方からわざわざこの公開に合わせて来られた方など多数の方に来場いただきました。

見学者からは「水準原点の役割がわかった」「高さの基準や標高と海拔の意味がわかった」「水準儀を覗きたかった」「何で油壺から取り付けたのか」「原点目盛の数字が逆さまなのはどうして」などの感想や質問が寄せられました。



日本水準原点の公開の様子



ミニ講座の様子